

標準仕様書

電気錠制御盤システム

品名 電気錠制御盤

型式 BAN - L 4 0 N A

1. 概要

本装置は、盤面操作パネルにより、電気錠の制御と状態監視が可能である。

また、外部入出力にて、遠隔操作と遠隔監視が可能である。

2. 構成

2 - 1. 機器構成

(1) 電気錠制御盤	BAN - L40NA	1台
(2) 電気錠(建築工事)		40台

2 - 2. オプション

(1) 鉛バッテリー		1台
(2) タイマ(24時間タイマまたは週間タイマ)		1台
(3) 操作表示器/スリーキー/副制御盤		台

操作表示器、スリーキー、副制御盤は、1回線あたりいずれか2台まで接続可能である。

3. 機能

3 - 1. 管理機能

- ・ゲート(電気錠)の管理は、電気錠制御盤1台につき、40ゲートまで制御可能である。
- ・ゲートは、運用にあわせて自動施錠方式/繰返し方式/換気解錠方式で制御が可能である。
- ・タイマ動作は、全回線の一斉解錠動作または、個別回線で動作に使用可能である。
- ・オプションの鉛バッテリーを内蔵することにより、30分間の停電補償が可能である。

3 - 2. 監視機能

- ・電気錠の状態(扉開閉/施錠/警報)をリアルタイムに表示することが可能である。
- ・電気錠に異常があった場合、警報表示およびブザーで知らせる。

3 - 3. 施解錠機能

- ・ボタン操作で、電気錠の解錠/施錠が可能である。
- ・電気錠の一回解錠時間を10秒、20秒のいずれかで設定することが可能である。
自動扉の一回解錠時間を2秒、10秒のいずれかで設定することが可能である。
- ・扉閉め忘れ警報の時間は、30秒間固定となる。
- ・防災用に非常解錠入力がある。

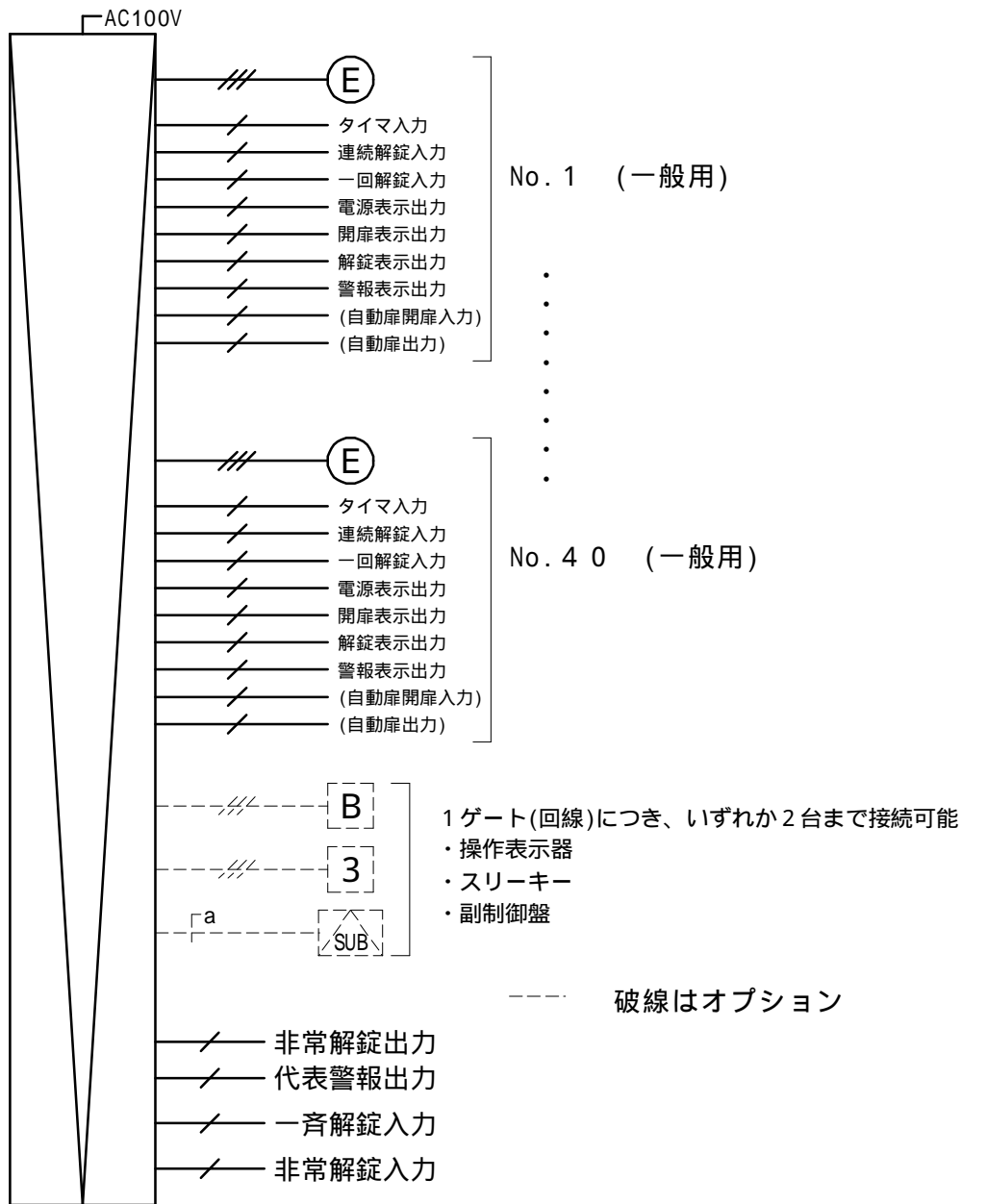
4. 接続機器の機能(オプション)

- ・操作表示器のボタン操作により、遠隔で電気錠の解錠/施錠を行うことが可能である。
- ・スリーキーの暗証番号操作により、遠隔で電気錠の解錠/施錠を行うことが可能である。
- ・副制御盤は、本体盤同様に、個別操作/一斉操作・状態表示を行うことが可能である。


5 . 各社電気錠対応表


電気錠タイプ	電気錠種類		
	美和ロック(株)	(株)ゴール	(資)堀商店
瞬時通電施解錠型 電気錠(有極)	ALA/ANS ALG50/AUS		6211/6221 6111/6121
瞬時通電施解錠型 電気錠(無極)	ALS/AMS		
モータ施解錠型	AL3M/AFF	EM/AHEM SXE	
通電時解錠型 電気錠	ALT/ALTA AMT/AMTA AUT/AUTA ALGT50	EST/ESTP ELTP/ESB CMT	6210/6220 6110/6120
通電時解錠型 ストライク	AST		3103
通電時施錠型 電気錠	ALR/ALRA AMR/AMRA AUR/AURA ALGR50	ESR/ELR ESRP/ELRP CMR	6212/6222 6112/6122
通電時施錠型 ストライク	ASR		3123
採風型電気錠	AL3M H/EL -101 EL -101 (立山アルミ仕様)		
自動扉			

6. 構系統図





- 凡 例 -

 電気錠制御盤
BAN-L40NA


 操作表示器

 CPEV 0.9 -1P

 電気錠 (建築工事)

 スリーキー
T-3312A

 CPEV 0.9 -3P

 副制御盤
SUB-L40NA

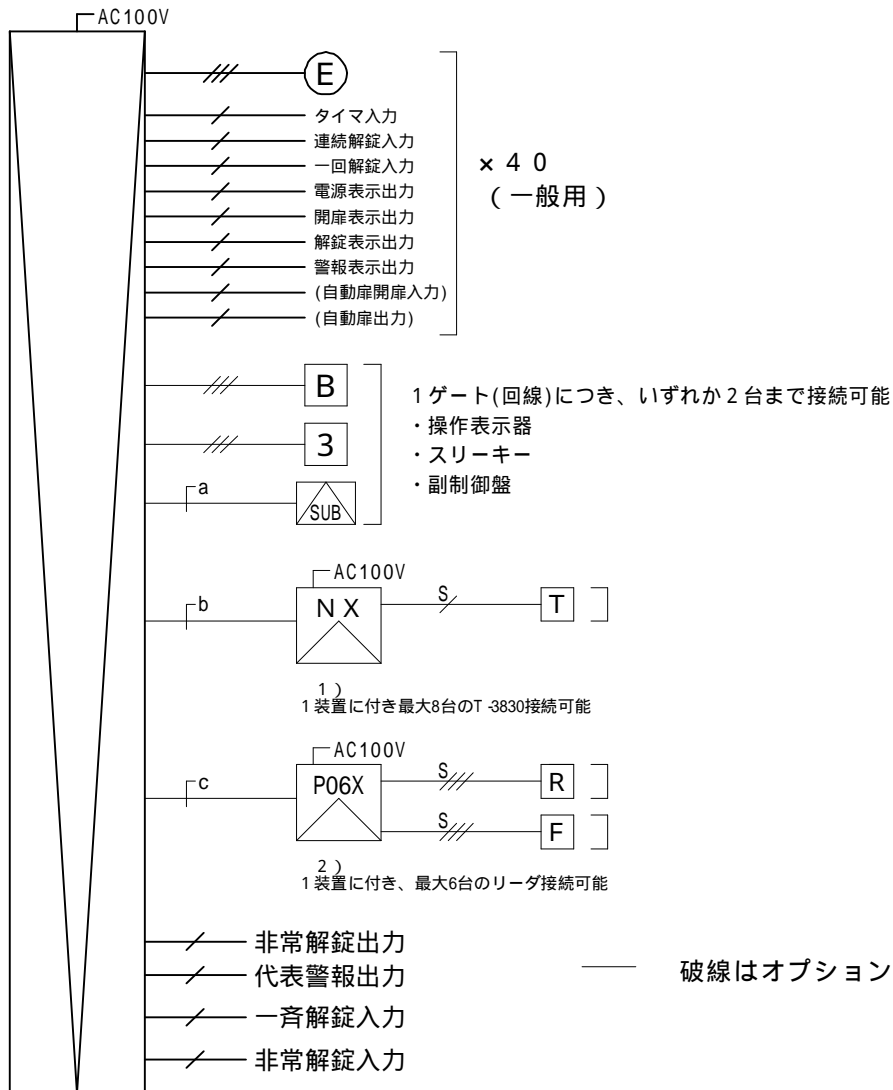
 CPEV 0.9 -125P

電気錠制御盤と電気錠等間の配線距離
CPEV 0.9 使用時は、最長100m
CPEV 1.2 使用時は、最長150m

・ARTロゴは、株式会社アートの登録商標です。

・その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

7. 系統図：入力装置接続の場合



- 凡 例 -

⊖ 電気錠制御盤
BAN-L40NA

⊖ (E) 電気錠 (建築物)

⊖ (B) 操作表示器

⊖ (3) スリーキー
T-3312A

⊖ (SUB) 副制御盤
SUB-L40NA

⊖ (NX) デジタルテンキー入力装置
C-3830NX

⊖ (T) デジタルテンキー
T-3830

⊖ (P06X) パルス入力装置
C-P06X

⊖ (R) 磁気式カードリーダ
R-2710

⊖ (F) 指紋照合式リーダ
F-7140

⊖ CPEV 0.9 -1P

⊖ CPEV 0.9 -3P

⊖ S KPEVS 0.75 -1P

⊖ S KPEVS 0.75 -3P

⊖ a CPEV 0.9 -125P

⊖ b CPEV 0.9 -1P × 8 (最大)

⊖ c CPEV 0.9 -1P × 6 (最大)

電気錠制御盤と電気錠等間の配線距離

CPEV 0.9 使用時は、最長100m

CPEV 1.2 使用時は、最長150m

C-3830NXとT-3830間の配線距離

C-P06Xとリーダ間の配線距離

KPEVS 0.75 使用時は、最長100m

CPEV-S 0.9 使用時も同様

・ARTロゴは、株式会社アートの登録商標です。

・その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。